



の ろ く に の ぶ 野呂邦暢の作品を読んでみませんか

野呂邦暢は諫早に縁の深い作家です。昭和12年長崎市に生まれ、昭和20年母方の祖母や叔父の住む諫早に転居。北諫早国民学校(現・北諫早小学校)、北諫早中学校、諫早高等学校を卒業。1年間の陸上自衛隊入隊を経て、昭和33年諫早に帰郷。以後亡くなるまでほとんどの時間を諫早で過ごしました。

幼い頃から読書が好きだった野呂は、諫早出身の詩人伊東静雄の影響も受け、詩作や小説の執筆を始めます。文学雑誌に次々と作品を発表し、昭和42年1月、『壁の絵』で第56回芥川賞候補、同年7月『白桃』で第57回芥川賞候補と2作連続で芥川賞の候補。さらに昭和48年1月『海辺の広い庭』で第68回芥川賞候補、同年7月『鳥たちの河口』で第69回芥川賞候補を経て、昭和49年1月『草のつるぎ』で第70回芥川賞を受賞します。受賞後も諫早を離れず執筆活動を行っていましたが、昭和55年5月7日、仲沖町の自宅で急逝(享年42歳)。作者の温かい眼差しが感じられる読みやすく美しい文章は、今なお多くの人に愛されています。

代表作『諫早菖蒲日記』と亡くなった5月に花を咲かせる諫早菖蒲にちなみ、5月最終日曜日を菖蒲忌として野呂邦暢を偲んで様々な行事が開催されます。今年の式典は中止となりましたが、5月29日(日)午前10時から上山公園の野呂文学碑前で菖蒲の献花が行われます。

諫早図書館でも直筆原稿などの貴重な資料を展示予定です。まだ野呂作品を読んだことのない方は、地域作家コーナーに来て、一冊手に取ってみてください。



歴史小説が好きな方へ 『諫早菖蒲日記』・・・幕末の諫早を少女志津の目を通して描く『落城記』・・・戦国時代の諫早における領主の交替劇を描く

短篇・エッセイなど野呂文学の魅力を堪能したい・・・『野呂邦暢作品集』(文藝春秋)

装丁が美しい・・・みすず書房【大人の本棚】
『愛についてのデッサン』『夕暮の緑の光』『白桃』

2022年4月の利用状況

	諫早図書館	どんぐり号
貸出者数(1日平均)	7,498人(312人)	772人(64人)
貸出点数(//)	30,968点(1,290点)	2,656点(221点)
来館者概数(//)	13,755人(573人)	—————

雑誌リサイクルを開催します

コロナ禍により延期していた雑誌リサイクルの開催日が決まりました。雑誌リサイクルでは保存期限が切れた雑誌を無料で差し上げます。お目当ての雑誌がないか、ぜひ探してみてください。

- ▼ 日時 令和4年5月20日(金)～なくなるまで
- ▼ 場所 諫早図書館1階 参考図書コーナー付近



Clean クリーン

ロック歌手の夫リーと、自らも歌手として成功することを夢見るエミリー。幼い息子のジェイはリーの両親に育てられていた。ある日、リーがドラッグの過剰摂取で亡くなる。エミリーは息子を取り戻すために生活を立て直そうと決意するが、何をやっても上手くいかない。そんな中、義父のアルブレヒトが近くのホテルに滞在しているとの知らせを受ける。2日間だけ息子と会う機会を得たエミリーは、ジェイと涙の再会を果たすのだが・・・。

監督:オリヴィエ・アサイヤス 主演:マギー・チャン 【2004年 / フランス他 / 111分】

- ▼ 日時 令和4年5月18日(水) 14時～
- ▼ 場所 諫早図書館 2階 視聴覚ホール
- ▼ 定員 30名 ※先着順(13時30分から整理券配布)

新型コロナウイルス感染防止のため、中止となる可能性があります
入場前の検温・マスクの着用・手指の消毒にご協力ください
窓や出入り口を開放するため、音や光が入ることがあります



《発行》 諫早市立諫早図書館
諫早市東小路町 6-30
TEL 0957-23-4946
図書館全館の最新情報をチェック →→→



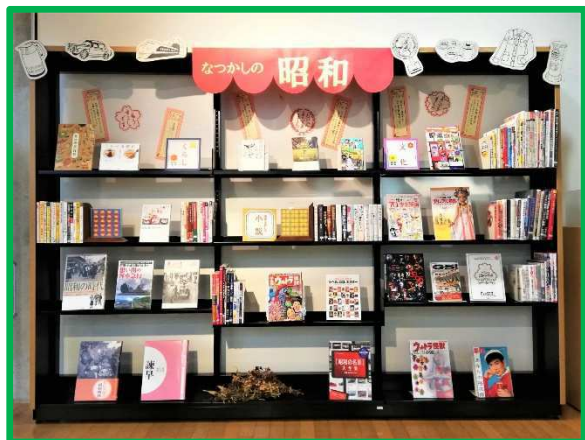
公式ホームページ



公式 Twitter

今月の館内展示

※展示期間 5月18日(水)まで



【一般書】 なつかしの昭和



【地域】 長崎をもっと楽しもう!

【一般書】 『なつかしの昭和』

4月29日昭和の日を記念してなつかしの昭和を大特集！主に文化と暮らしにスポットを当てました。展示のイメージは昭和40年代ごろのデザインです。

【地域資料】 『長崎をもっと楽しもう！』

長崎には、いろんな魅力がたくさんあります。そんな魅力が詰まった本を集めてみました。長崎に暮らす私たちだからこそ、長崎の良さを再確認し、そして楽しみましょう。

【ビジネス】 『雑誌スポンサーになりませんか』

諫早市立図書館では雑誌スポンサー制度を導入しています。ビジネスコーナーではスポンサーの事業所を月替りで紹介します。今回は『ながさきプレス』『ESSE』を提供していただいている「有限会社池田不動産」にちなみ、家づくりなどの本を展示しています。

【視聴覚資料】 『ぼちぼちドライブにでも…』

気持ちの良い季節になってきました。これまでなかなかできなかったお出かけ。せっかくのお休みに車で出かけてみませんか。お気に入りの音楽と共にごどうぞ。

《図書館員のオススメ!》

『英国の街を歩く』 梅宮 創造/著 彩流社

コロナ禍で、なかなか海外に行くことができませんでした。今でも海外に行くハードルはまだ高いですね。そこで、本書の出番です。近いうちに英国に行ける 때가やってきます。それまで、もっと英国のことを知っておこうではありませんか。その為にはもってこいの作品だといえるでしょう。(O)

【新しく入った資料】

一般書

- 『愛書狂の本棚』 日経ナショナルジオグラフィック社
- 『すごい神話』 沖田 瑞穂/著 新潮社
- 『十字軍全史』 ダン・ジョーンズ/著 河出書房新社
- 『ほったらかし投資術』 山崎 元/著 朝日新聞出版
- 『食虫植物』 福島 健児/著 岩波書店
- 『チェルノブイリ』 アダム・ヒギンボダム/著 白水社
- 『ヨーグルトの本』 向井 智香/著 エムディエヌコーポレーション
- 『浅草キッド』 ビートたけし/著 講談社
- 『香君』 上・下 上橋 菜穂子/著 文藝春秋
- 『動物奇譚集』 ディーノ・ブツァーティ/著 東宣出版

地域資料

- 『戦地からの手紙』 大塚 格/著
- 『歩いて巡る「世界遺産巡礼の道」ルートブック』 長崎県/企画・編集・発行

DVD・CD

- 『岩合光昭の世界ネコ歩き』 (DVD)
- 『アリス イン ワンダーランド』 (DVD) ティム・バートン監督
- 『ソロキャンプ入門第1巻・第2巻』 (DVD)
- 『クラシックを聴きたくて』 (CD)

【休館日カレンダー】 ■ …休館

《5月》

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

《6月》

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	*	*

